

村づくりくに貢献しています

平成21年度

各種団体決算報告

スポーツ、福祉、交通安全、衛生それぞれの分野で私たちの暮らしをサポートし、村づくりに貢献している4団体の平成21年度決算がこのほどまとまりました。

社会福祉協議会



「地域福祉の推進を図ること」を目的として、さまざまな細かいサービスを提供している榛東村社会福祉協議会。

5月14日に開催された評議員会において、平成21年度の事業報告および収支決算が承認されましたので、その概要を紹介いたします。

社会福祉協議会は、一般会計、高齢者能力活用センター特別会計、ふれあい館特別会計、福祉センター特別会計の4つの会計により運営されています。

以下、それぞれの会計の決算の概要をお知らせします。

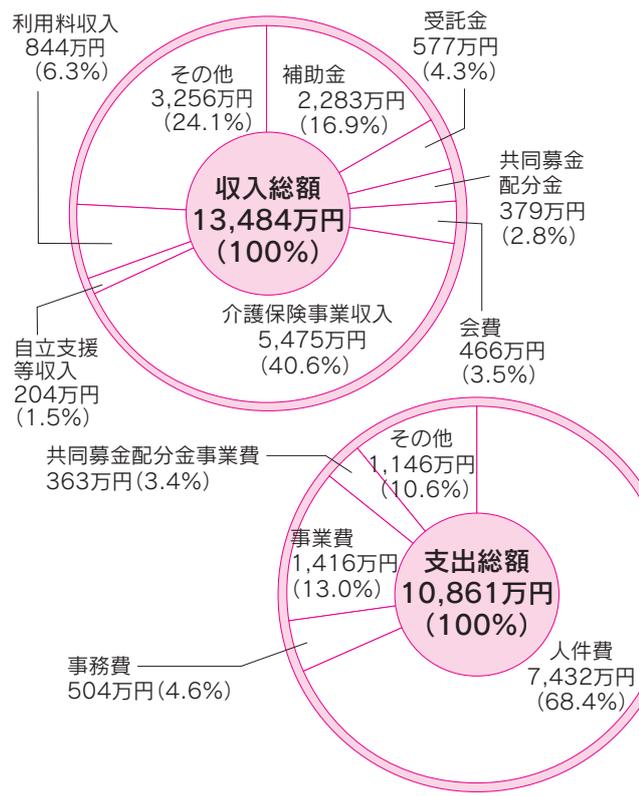
▼一般会計

一般会計の収入総額は1億3,484万円、支出総額は1億861万円です。その状況は、左に示す円グラフのとおりです。

収入の中の補助金は、村から2,283万円交付されました。受託

金577万円は、村支出の一人暮らし老人などへのサービス事業受託金が大部分を占めていて、共同募金分配金収入は379万円でした。

皆さんのご家庭や事業所からお



預かりした会費収入は、466万円でした。なお、会費の内訳は、一般会計が前期4,299戸、後期4,292戸、賛助会員が88口、特別会員が22口となっています。

また、要支援者および要介護者に居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業などを行う介護保険事業収入が5,475万円で、利用料収入が844万円でした。

次に支出として、人件費が7,432万円、事務費が504万円、災害時要援護者事業などの事業費が1,416万円となっています。

また、老人福祉活動事業や生活支援事業などを行う共同募金分配金事業費が363万円となっています。

なお、収入総額と支出総額の差額2,623万円は次年度に繰り越されます。

▼高齢者能力活用

センター特別会計

平成9年4月1日に開設された同センターの主な収入は、事業収入が2,024万円、村からの受託金収入が294万円で、主な支出は、事業費が1,924万円、人件費と事務費が合わせて392万円でした。

平成21年度と同センター会員数は62名(平均年齢70・6歳)で、植木の手入れや草刈り・除草など総受注件数は544件でした。

▼ふれあい館

特別会計

昨年12月に温泉の供給が再開した、しんとう温泉ふれあい館。

平成21年度における開館日数は338日で、入館者数は8万3,200人でした。

この会計の収入は、入館料が2,496万円、手数料が539万円、村からの指定管理料が1,754万円で、収入総額4,789万円でした。

一方、支出総額は同額の4,789万円で、全額がふれあい館の運営費でした。

▼福祉センター特別会計

平成13年5月に障害者の自立支援などを目的に運営を開始した福祉センター「ささえの家」。この会計の収入は、村からの委託金など5,038万円でした。

一方、支出は、心身障害者デイサービス事業などの事業費が440万円で、人件費と事務費が合わせて1,643万円でした。

収入の予算額と決算額の差額については、平成22年度へ繰り越されます。

平成21年度は、プラスチック製フォークの袋詰め作業や自ら育てた花の販売事業などを行いました。

事業の概要

◆企画広報事業

- ふれあい・いきいきサロン事業(21地区 221回開催)
- 災害時要援護者支援事業
- 感謝状贈呈
- 広報誌第20・21号発行

◆母子・父子・児童福祉事業

- 若年母子・父子家庭激励旅行
- 親子交流会

◆老人福祉事業

- 敬老はがき励まし事業(小学生からお年寄りへ励ましの手紙を送付)
- 慶祝訪問記念品贈呈
- 小学校運動会老人招待事業(運動会へお年寄りを招待)
- 生きがい対策事業

- (花いっぱい運動への協力)
- 世代間交流事業(さつまいも栽培)
- 一人暮らし老人サービス事業(配食サービス(延べ662食))
- ・新春おせちサービス
- ・ふれあい交流会(保育園児やボランティアとの交流)
- ・保養事業
- 寝たきり老人および在宅介護者等事業
- ・寝たきり老人布団丸洗い事業(利用者延べ52名)
- ・在宅介護者教室(参加者43名)
- 健康教室を教育委員会と共催

- (6回延べ38組)
- ◆遺族援護事業
- 戦没者慰霊祭を村と共催
- ◆相談事業
- 心配ごと相談・法律相談を月1回開設
- ◆ボランティア事業
- 応急手当普通救命講習会開催
- ボランティア教室開催
- ボランティアアフネスティバルぐんま参加
- ◆歳末たすけあい事業
- シルバー人材見守り事業(下校見守り 会員17名)
- 子育て支援事業
- ◆福祉機器貸付事業
- 寝たきり老人、身体障害者への介護負担の軽減になる介護用ベッド、車いすなどの介護用器具を無料で貸与
- ◆福祉団体活動援助
- 長寿会、身体障害者自立更生会など7団体へ補助金を交付
- ◆介護保険事業
- 居宅支援事業(ケアプラン作成など)
- 訪問介護事業
- 介護予防訪問介護事業(ホームヘルプサービス)
- 通所介護事業
- 介護予防通所介護事業(デイサービス)

平成21年度 善意銀行

平成21年度中に善意銀行へ寄せられた物品や浄財を寄付していただいた方々を紹介し、善意銀行運営状況を報告させていただきます(順不同、敬称略)。

【物品の部】

匿名.....	タオル・手ぬぐい
一倉フサ(13区).....	タオル
柳岡俱江(4区).....	ぞうきん
萩原若一(1区).....	アカザ杖
公明党女性局.....	タオル
匿名.....	手ぬぐい

【浄財の部】

榛東カラオケ愛好会会長 安田好男.....	30,000円
匿名.....	22,476円
蜂巢都子(11区).....	50,000円
楽集センター親善ゴルフ.....	100,000円
萩原幸作(11区).....	20,000円
内海昌平(13区).....	50,000円
匿名.....	22,641円
第18区夏祭り実行委員会.....	5,085円
(株)オーケーコーポレーション.....	500,000円
すずしろ亭わび助.....	7,100円
かみしん会連合会会長藤井良昭.....	82,250円
産業祭福祉バザー売上げ.....	214,070円
産業祭実行委員会.....	20,360円
社協チャリティゴルフ.....	43,890円
匿名.....	18,070円
群銀榛東会.....	39,749円
昭和7年相馬小学校入学生一同.....	67,043円
阿久澤正(6区).....	200,000円
山野花子(7区).....	5,000円
社協チャリティボックス.....	12,010円
湯浅佐平(10区).....	10,000円
斉藤カラオケ教室.....	10,000円

交通安全会



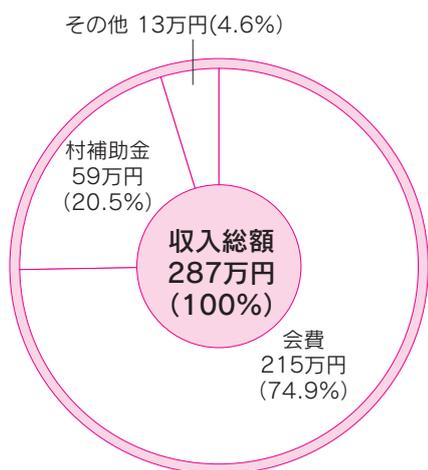
お知らせします。

事業と活動の概要は、次に示すとおりです。年間を通じて、交通事故を未然に防ぐ各種事業に取り組みました。

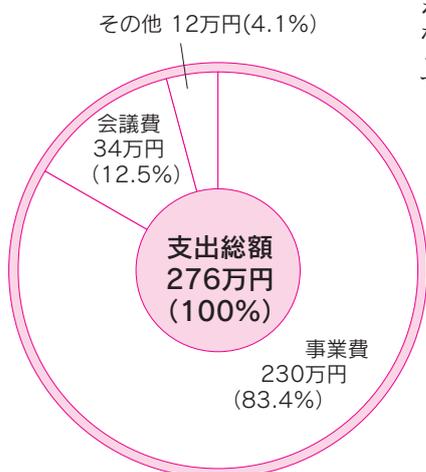
決算の状況は、左の円グラフに示したとおりです。歳入の中にある会費収入は、皆さんのご家庭から納めていただいた年間5百円の会費のことです。村からの補助金は、58万8千円となっています。

平成21年1月から12月までの1年間における本村の人口10万人あたりの交通事故第一当事者数は、987・05人でした。これは、県内で4番目に多い人数でした。

今後、皆さん一人ひとりが交通安全を意識し、交通事故をなくすよう努めましょう。



※収入と支出の差額
11万円は次年度へ



主な事業

- ◆ 交通安全一斉街頭指導
- ◆ 交通安全夜間パトロール
- ◆ 交通安全街頭指導ならびに交通指導車によるモーニング広報
- ◆ 保育園・幼稚園親子安全教室
- ◆ 小・中学校交通安全教室
- ◆ 優良自動車運転者の申請取りまとめ(春・秋の計2回)
- ◆ むらづくり祭などの各種イベント開催時における駐車場などの整理
- ◆ 高齢者交通安全教室
- ◆ カーブミラー清掃(村内全カ所)
- ◆ 広報「やまゆり」の発行
- ◆ 高齢者宅へ「交通安全よびかけ」訪問活動を実施

渋川交通安全協会から

「優良自動車運転者表彰」申し込みのご案内

渋川交通安全協会では、「平成22年度秋の優良自動車運転者」表彰候補者の取りまとめを次のとおり行います。各表彰基準に該当する方は、各区の交通安全理事(別表参照)にお申し込みください。

申し込み用紙は、理事宅に用意してあります。

■ 受付期間：6月27日(日)まで

■ 表彰基準：平成22年6月1日現在で次の年数になる方

○ 旭日金冠章：40年以上無事故無違反の方

○ 金冠金章：30年以上無事故無違反の方

○ 金冠銀章：20年以上無事故無違反の方

○ 金冠章：15年以上無事故無違反の方

○ 銀章：10年以上無事故無違反の方

○ 銅章：5年以上無事故無違反の方

■ 費用：630円(無事故・無違反証明書代金)を添えて申請してください。

※申請後、受章の日までに交通事故・交通違反など法令違反を犯した場合は表彰されません。

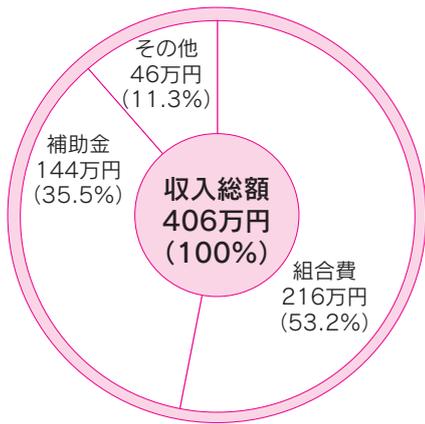
▼お問い合わせは、渋川交通安全協会(☎22-1125)、または役場総務課(☎54-2211内線255)へ

別表：各区の交通安全理事

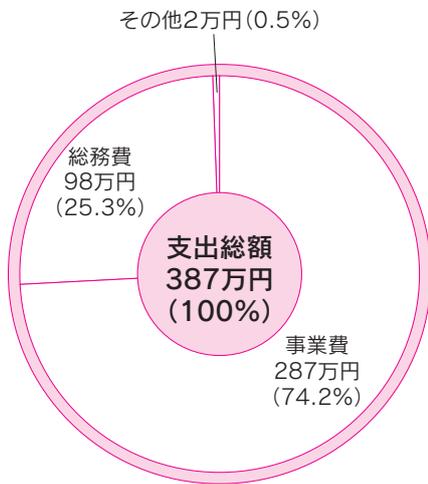
(敬称略)

区-班	氏名	区-班	氏名
1区-3班	石川 一郎	12区-1班	本田 美幸
2区-2班	岩田 俊彦	13区-6班	一倉 豊彦
3区-4班	岩田 正一	14区-8班	堀込 正幸
4区-4班	斉藤 圭司	15区-8班	田口 悦司
5区-3班	狩野 博幸	16区-6班	宿原 一仁
6区-8班	森田 志郎	17区-8班	新井 茂夫
7区-3班	四宮 昭俊	18区-1班	神田 利人
8区-9班	近藤 正吉	19区-8班	大山 福二
9区-6A班	小山 運	20区-9班	鈴木 宏美
10区-キ7班	萩原 康司	21区-7班	倉林 滋
11区-6班	高橋 武		

環境美化推進協議会



※収入と支出の差額
19万円は次年度へ

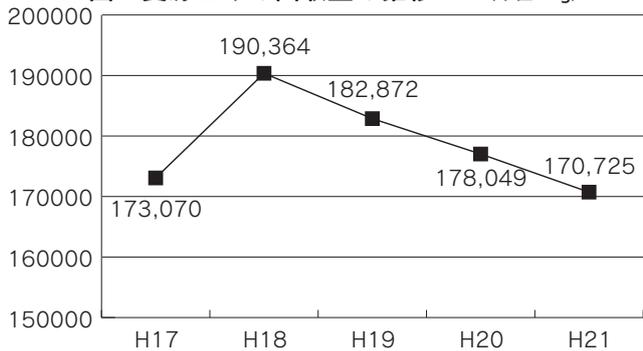


私たちは毎日、多くのものやエネルギーを消費して生活しています。この日々の生活に伴って、目に見えるところで、また見えないところで様々なごみが排出され続けています。このような課題を解決していくために、廃棄物の排出

衛生組合から名称を変更した環境美化推進協議会。今後は、活動分野をさらに広げ、村民の皆さんと協力して住みよい榛東村を創り上げていきます。
決算は、左の円グラフに示すとおりです。歳入の中の組合費は、みなさんのご家庭から納めていただいた年間500円の組合費です。補助金は、村から79万円、県から55万円、(社)群馬環境保健組織連合会から10万円となっています。

を抑制し、そのうえでリサイクルを推進していく社会、すなわち循環型社会への転換を図っていかなければなりません。
そこで渋川地区広域市町村圏振興整備組合では、容器包装リサイクル法にもとづき、ごみの分別収集を行っています。榛東村でも、平成12年度からガラスビンやペットボトルの分別収集が開始されています。リサイクルを進め、循環型社会をつくるため、みなさんのご協力をお願いします。
環境美化推進協議会では、快適で住みよい地域社会の実現を図るため、自主的な組織活動を展開するとともに、村が実施する環境衛生行政を積極的に支援し、地域連帯のなかでの環境づくりに努めていきます。

図：資源ごみの回収量の推移 (単位：kg)



平成21年度団体別資源ゴミ収集実績 (単位：kg)

2区育成会	4,340	12区育成会	2,236
4区育成会	7,954	15区育成会	18,012
5区育成会	10,246	16区育成会	13,111
6区育成会	20,325	17区育成会	11,854
8区育成会	17,120	18区育成会	7,585
9区育成会	14,160	19区育成会	14,646
10区育成会	7,450	20区育成会	140
11区育成会	14,365	21区育成会	6,031
第20区地域環境リサイクル活動部		240	
村ボランティア連絡協議会		910	
合計		170,725	

資源ゴミの自主回収における、平成21年度の収集実績は、前年度に比べ、7,324kg減少しました。現状では、ペットボトル・ビン類などの資源ゴミが可燃や不燃ゴミとしてゴミステーションに捨てられている様子が見受けられません。資源ゴミはゴミではなく、様々

なモノに生まれ変わる資源です。月1回の資源ゴミ回収はもちろんです、各区の育成会などボランティア団体が行っている資源ゴミの自主回収を活用し、「リサイクルの促進・ゴミの減量化」のために、村民皆さまのご協力をお願いいたします。

◆主な活動は◆

- ◆粗大ごみ搬出立会い(年12回実施)
- ◆不法投棄ごみ一掃クリーン作戦
- ◆環境祭の開催
- ◆ごみの出し方パンフレットの作成・配布など

資源ゴミの分別回収にご協力を

資源ゴミの自主回収における、平成21年度の収集実績は、前年度に比べ、7,324kg減少しました。現状では、ペットボトル・ビン類などの資源ゴミが可燃や不燃ゴミとしてゴミステーションに捨てられている様子が見受けられません。資源ゴミはゴミではなく、様々

体育協会



『いつでもどこでもみんなですポーツ』を合い言葉に、村の体育協会では、毎年、各種のスポーツ大会を開催しています。

この体育協会の平成21年度における事業と決算の報告が、4月14日に行われた定期総会において承認されました。

収入と支出の状況は、下のグラフに示すとおりです。収入の中にある会費収入は、皆さんのご家庭から納めていただいた3百円の年会費のことです。支出の中の大会派遣費は、郡や県大会などへの選手派遣費です。

各専門部へ補助金として120万円、各区の支部へ普及振興費として53万円を支出しました。



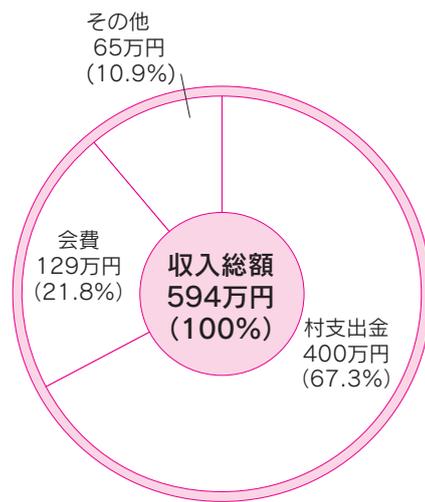
県民スポーツ祭オープニング大会

みんなで参加 スポーツの輪

第27回県民スポーツ祭オープニング大会が、5月30日、県営敷島陸上競技場(前橋市)などで開催されました。

開会式典では、和太鼓とマーチングドリルが披露されました。続いて県内市町村の大会参加者による入場行進が行われ、石坂二三雄体育協会会長(16区)を団長に本村選手団が入場しました。

競技では、ゲートボールが村の部で準優勝(写真①)、グラウンドゴルフが同じく村の部で優勝(写真②)しました。また、自由参加種目のインディアカでは混合の部一組で優勝しました。



※収入と支出の差額
57万円は次年度へ

